

平成23年7月 1日

社団法人

東京都自動車整備振興会 会長 様

社団法人福島県自動車整備振興会

会長 荒井 宏美

福島県自動車整備商工組合

理事長 東風谷 吉信



拝啓 貴会ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、先般の大災害及び原発事故にあたりましては、貴会より多大な支援金や物資により励ましを賜り誠にありがとうございました。

当県においては、地震・津波の大災害により多くの尊い人命が失われ、ライフラインが途絶えガソリンや食料品などの物資不足が顕著となり、さらに、原発事故と言う人災が発生し警戒区域などの設定による避難指示により、休業を余儀なくされた145会員、そして、放射能汚染から近隣地域等住民の自主避難者の増大に伴う実質的な休業状態の会員も数多くあるほか、原発より遠隔地にあっても県内各地では種々の風評被害があり、正に経験したことない未曾有の「目に見えない放射能」との戦いが未だ進行中で収束時期の見えない不安な毎日を過ごしている状況にあります。

しかしながら、原発事故による避難命令地区内工場を除いて、お陰様を持ちまして皆様方からのご支援を糧に徐々にではありますが復興に取り組みつつあり、これも皆様方よりの励ましの賜物と厚くお礼申し上げる次第であります。

近日（年？）中には全会員店舗が、より良いユーザーサービスを提供する体制を完備いたすよう、整振・組合の両団体組織を挙げてサポートする所存で、全力で事業に取り組む決意であります。

本来ならば、お伺いの上お礼を申し上げるところですが、前述のように収束への見通しが立たない状況から、誠に失礼ながら書面をもちましてあたたかいご支援のお礼とさせて頂きます。

末筆ながら、皆々様のご隆盛とご繁栄をご祈念申し上げます。

本当にありがとうございました。

敬 具

追伸

当県の意気込みを表現しチャリティで作成している「負けない！ふくしま」Tシャツ同封いたしました。ご利用の程よろしくお願い申し上げます。

また、『武者煎餅』は、原発より100キロ以上離れた「会津若松市」で製造されたものです。ご賞味いただければ幸いです。

・地震・津波・原発・風評・負けない！ふくしま・がんばろう・東北・日本・

